

## 第 21 回高知県がん対策推進協議会 議事録要旨

1. 日時 平成 28 年 11 月 7 日（月） 19：00～20：50
2. 場所 県庁 2 階 第二応接室
3. 出席者 協議会委員 17 名（1 名欠席）、オブザーバー、事務局 3 名
4. 委員紹介 委員改選で新たに委員となられた方を事務局から紹介  
高知県医師会から石黒成人委員、高知赤十字病院から谷田信行委員、  
高知県訪問看護ステーション連絡協議会から安岡しずか委員。
5. 会長及び副会長選出  
事務局から会長に小林道也委員、副会長に石黒成人委員を提案し了承される。
6. 議事 (1) 第 2 期高知県がん対策推進計画の取組について  
・ 県の取組状況報告 ・ 各委員からの取組状況報告  
(2) 第 2 期高知県がん対策推進計画の見直しについて  
(3) その他

### 7. 議事概要

会長の議事進行により、以下の事項について、事務局及び参加委員から資料について説明が行われた。委員からの主な意見は次のとおり。

#### (1) 第 2 期高知県がん対策推進計画の取組について

##### ①がん教育について

安岡委員から、平成 27 年度は高知市内の中学校 3 校でがん教育が行われたが、今年度の実施状況について質問があった。事務局から、今年度の状況は把握できていないことから確認するとの回答があった。

上岡委員から、県内の取組の情報共有ができていない。高知県でのがん教育の土台作りをやってみてはどうか。各教育委員会に働きかけるのは体力がある。スムーズに流れていくシステム作りをして欲しいとの話があった。

小林会長から、4 年位前から県に教育委員会との調整を依頼はしているがなかなか進んでいない。調整して進めていって欲しいとの話があった。

安岡祐莉子委員から、両親のがんについて小学生・中学生にどう告知すればいいかとの相談が来る。教育が少しでも進んでいけば受け入れられるようになると思うので、がん教育は必要との意見があった。

##### ②がん検診について

小林会長から情報提供として、がん検診について 29 年度から胃内視鏡検診が始まること、その準備をしているとの紹介があった。

##### ③がん相談について

安岡しずか委員から、がん拠点病院のがん相談員の配置基準について質問があった。拠点病院の相談担当から、相談員研修の 1～3 まで修了しているものが 1 名、専従者と専任者をそれぞれ 1 名配置となっている。職種の指定は無いとの回答があった。  
主に看護師とソーシャルワーカーが担当している。

安岡しずか委員から、がん相談センターこうちとの連携実績の有無について質問があった。  
安岡佑莉子委員から、高知大学との連携は取れている。他の病院との連携は取れていない。  
小林会長から学部学生が、がん相談センターこうちで1日実習をしているとの紹介があった。

#### ④医科歯科連携について

岩田委員から、がん患者の術前術後での医科歯科連携について再度依頼があった。

上岡委員から、幡多の場合、開業医の先生も忙しく術後の支援がなかなか難しい機関が多くそこが課題となっている。

西岡委員から、高知医療センターの入退院支援センターの運用の初期設定の中に、歯科受診が入っている。

岩田委員から、院内で全ての患者が対応できない場合は、開業医の活用をとの意見があった。

幡多地区の場合、入院中の患者への支援は往診規定があり難しいところがあるとの説明があった。

#### (2) 第2期高知県がん対策推進計画の見直しについて

原委員から、医療資源調査について拠点病院として活用しても良いかとの質問があった。

事務局から、できる限り協力できるところはしたいとの回答があった。

小林会長から、調査結果は公表されるのかとの質問があった。

事務局から、調査の段階で公表の有無を確認し公表可との回答があった機関は医療機関名も公表しているとの回答があった。

以上をもって議事全部を終了、20時50分に閉会。